



20年経って、あらためて思う。

本屋は、ココロの寄港地で
できている。

人生という日々の航海の途中で、
いつも本屋で錨を下ろしていた。
この場所で、知識だったり経験だったり、気づかされたもの
をためたり、色々なモノと補給していた。
ここでホッとひと休みできると、
また航海に出ることができた。

恩田隆

2005年大賞「夜のピクニック」

全国の書店員が選んだいちばん売りたい本 本屋大賞 20th 開催中!



手帳ブランド NOLTY[ノルティ]は本屋大賞を応援しています。

NOLTY[®]
SINCE 1949